

# 第1回 ロボット研究・実証拠点整備等に関する検討会 議事要旨

日 時：平成26年11月6日（木）16：00～17：30

場 所：経済産業省本館17階東4第5共用会議室

出席者：角山委員、山口委員代理（小沢委員代理出席）、渡辺委員、尾野委員、加藤委員、弓取委員代理（真野委員代理出席）、森山委員、佐竹委員代理（近藤委員代理出席）、吉田委員代理（星委員代理出席）、袖岡委員、岩見委員、嶺委員代理（森委員代理出席）、松本委員、星野委員、佐脇委員、戸高委員、豊島委員

議 題：1. 各委員の紹介  
2. 検討会及び配付資料等の公開について（案）  
3. ロボット研究・実証拠点整備等に関する検討会について（案）  
4. 自由討議

議事概要：

（1）検討会及び配付資料等の公開について

資料に基づき事務局より検討会及び配付資料等の公開について説明があり、委員の了承が得られた。

（2）ロボット研究・実証拠点整備等に関する検討会について

資料に基づき事務局よりロボット研究・実証拠点整備等に関する検討会の趣旨、主な検討内容、スケジュール・進め方等について説明があり、委員の了承が得られた。

（3）自由討議

委員からいただいた主な意見は以下のとおり。

- ・ロボットテストフィールドに対するニーズを明確にするべき。独立採算がとれるような拠点にする必要がある。
- ・福島復興の観点から、ロボット産業が地元産業として育つよう、地元企業とつながりのある拠点にするべき。
- ・最先端のロボット技術を支える人材も重要。人材を集める手立ても考えるべき。
- ・ロボットをテストする場所は各所にあるが、福島に作る意義も念頭に置いて検討すべき。